物語文を読んでえらぼう

小6／物語を読んで、人物の心情や理由を1つえらびましょう

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

1　書道展を よんで、賞状を見つめていたときの千夏の心情を1つえらびましょう。

千夏の 書いた「希望」が、市の 書道展で 金賞に 選ばれた。家族は 大喜びだったが、千夏は 賞状を 見つめた まま、だまって いた。出品したのは、先生に すすめられた 一枚。千夏が 自分で いちばん 気に入って いたのは、引き出しに しまった ままの、もう 一枚の ほうだった。

1. すすめてくれた先生のおかげだと思い、感謝の気持ちでいっぱいだ。
2. 自分がいちばん気に入った作品ではないので、すなおに喜べない。
3. 金賞をとったことで、次の書道展が今から心配になっている。
4. 思いがけない金賞に胸がいっぱいで、言葉にならない。

2　祖父の時計を よんで、拓也がきっぱり答えたのはなぜですか。1つえらびましょう。

亡くなった 祖父の 古い 時計を、修理に 出すか まよっていた 拓也は、店の 人から「まだ 動きますよ」と 言われた。とたんに、時計を のぞきこんで いた 祖父の 横顔が 思い出され、拓也は「なおして ください」と きっぱり 答えた。

1. まだ動くと聞いて、修理代が安くすむと思ったから。
2. まだ動くと聞いて、祖父にもらった日のことを思い出したから。
3. まだ動くと聞いて、祖父の口ぐせを思い出したから。
4. まだ動くと聞いて、時計をのぞく祖父の横顔を思い出したから。

3　班行動を よんで、帰りのバスでの翔の心情を1つえらびましょう。

修学旅行の 班行動で、翔は 地図係だった。ところが 道を まちがえ、予定して いた お寺には 行けなかった。かわりに 入った 路地の 小さな 店で、班の みんなは せんべいを 焼かせて もらい、夢中に なった。帰りの バスで、翔は 窓に 額を つけた まま、こっそり にやりと した。

1. 道をまちがえたが、かえって楽しい思い出になり喜んでいる。
2. 次の班行動では、地図係をきちんとやりとげようと決めている。
3. 道をまちがえたことを、先生にしかられないかと気にしている。
4. お寺に行けなかったことを、班のみんなにすまなく思っている。

物語文を読んでえらぼう【こたえ】

小6／物語を読んで、人物の心情や理由を1つえらびましょう

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

答えと、たしかめるところ

1　答え：2

家族が大喜びする中、千夏は『だまって』いました。出品したのは先生にすすめられた一枚で、自分が『いちばん気に入っていた』のは、しまったままのもう一枚だったからです。

2　答え：4

『時計をのぞきこんでいた祖父の横顔が思い出され』、修理を決めました。

3　答え：1

まちがえて入った店で、みんなは『夢中になった』。帰りのバスで翔は『こっそりにやりとした』。すまなさや心配、次への決心は書かれていません。

読み取るコツ

直接書かれていない心情は、行動・様子・せりふ（だまる・にやりとする・横顔）から読み取ります。